

# 幸中タイムズ

第256号  
編集・発行  
幸田中学校  
印刷  
大日印刷



令和4年4月7日(木) 入学式

いつも熱く、夢を描き、  
あたたかい幸中生に



校長 山中 剛

暖かな春の日差しの中、四月七日に新入生一五九名を迎え、全校生徒五三二名で令和四年度がスタートしました。新しい出会いに希望と期待、少しの不安をもちながらも、入学と進級の喜びを、生徒たちの目の輝きから感じとることができました。

新年度のスタートにあたり、入学式・始業式の式辞で私の願いを話しました。一年生には、自分にとっての真の友達を見つけてほしいと伝えました。

一人ではできないことを一緒に乗り越えてくれる友達  
「その人の前では嘘がいない」そんな友達  
喜びを二倍にし、苦しみを半分にしてくれる友達

それぞれが求める友達の姿は違っても、自分を見つめ、磨くなかで、あたたかく心がつながる仲間をこの幸田中学校で見つけてほしいと願っています。

全校生徒には、「三つの意」【熱意】  
【創意】【誠意】を大切にすることを伝えました。

目標や夢をもって情熱的に一生懸命に取り組む【熱意】こそ、すべての行動のエネルギーの源となり、新しいことに挑戦したり、苦しんでもあきらめずに心を鍛えたりする力となります。そして、なりたいたい自分、進みたい道を目指して、未来に向かって創り出す努力をしていく【創意】なくしては、何事も切り開いてはいけません。さらに、「真心」「あたたかさ」といった人とのつながり【誠意】をなくしては、生きていくことはできません。自分の周りの人の心に寄り添い、心遣いや思いやりを伝えていくことを大事にしたいです。この「熱意」「創意」「誠意」を大切にすることが「いつも熱く、夢を描き、あたたかい」幸中生につながると思っています。

幸田中に赴任し、入学式準備や入学式・退任式での姿、授業中の態度、部活動に取り組む姿勢、あいさつを交わす様子など、素晴らしい動きを目にしました。幸中生が、心と心を響き合わせ、目指す自分の姿に向かって、人とのつながりを大切にしながら成長していくことを願っています。

転出者の転出先



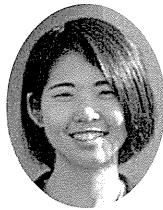
校長 勤続四年  
山本 勝秀  
北部中学校



教諭 勤続十年  
内藤 智貴  
荻谷小学校



教諭 勤続一年  
新鶴田道也  
ご退職 石巻専修大学



教諭 勤続一年  
藤橋 三恵  
豊坂小学校



主事 勤続一年  
星野 和夫  
ご退職



教諭 勤続三年  
大須賀貞治  
ご退職



教諭 勤続一年  
壁谷 雅道  
大塚中学校



教諭 勤続一年  
星野 晴子  
豊坂小学校



教諭 勤続一年  
岡村 実咲  
ご退職



退任された先生方より

どうせやるなら

校長 山本 勝秀

一度しかない人生です。どうせやるなら、やりたいことを思いっきりやろう！

私にはまだやりたいことがありました。それは、特別支援学級の担任と数学の先生です。今度、北部中学校に勤めることになりました。でも、ずっと幸田中を応援し続けます。

伝統のバトン

内藤 智貴

平成二十四年度から令和三年度までお世話になりました。振り返ると、幸中生だけでなく、保護者や地域の方など多くの方に支えられた十年間でした。

「全校で一体となって一つのことに全力で」取り組むことのできる幸中生が、これからも先輩の思いを受け継ぎ活躍されることを、心からお祈りしています。今までありがとうございました。

ご活躍を祈念して

新鶴田道也

一年間ありがとうございました。幸中生の皆さんと過ごせた時間は充実した大切な宝物となりました。また、自治力の高さと、先輩から後輩へと受け継がれていく思い（伝統）の強さを感じました。幸田中学校の益々の発展と、生徒の皆さんの活躍を東北の地よりお祈りいたします。

出会えた奇跡に感謝

藤橋 三恵

初めての中学校、初めてのソフトテニス、初めての行事と、初めてづ

くしの一年で、吸収することばかりでした。小学校から転任してきた私にとって、幸中生のみなさんは頼もしい存在でした。みなさんと過ごした時間、そして出会えた奇跡に感謝します。

幸せな一年間でした

壁谷 雅道

一年という短い時間でしたが、幸田中の生徒が日々成長して行く姿を目の当たりにすることができ、幸せな日々を過ごすことができました。また、創立七十五周年という節目を経て、さらに幸田中生が大きく飛躍することを願っています。

一年間、ありがとうございました。

もう少し..

星野 晴子

もう少し良かったと思うのは、紛れもなくみなさんが最高だったからです。無邪気で子供らしく、時には大人で、ころころと変わる皆さんが大好きです。これからも皆さんの魅力でいろんな人をとりこにしていってください。短い間でしたが大変お世話になりました。ありがとうございました。

転任された先生方より

生徒と共に

校長 山中 剛

この度の異動で、西三河教育事務所より校長として赴任してまいりました。平成十七年度より十年間お世話になった幸田中学校に再び勤務することができ、ご縁を感じています。

幸中の伝統を大切にすると共に、これまで以上に地域に愛され、直向きに、誠実に、全校が一つになって取り組むことを大切にすする幸田中を、生徒と共に創り出していきたいと思っております。よろしくお願います。

よろしくお願います

竹田 陸人

今年度より、滋賀県から幸田中学校に新任で赴任しました。新しい環境の中で、先生方や生徒たちの優しさに支えられている毎日です。初めてのことばかりで、戸惑いもありますが、この幸田中学校の一助となるよう精一杯頑張ります。よろしくお願います。

頑張ります

渥美 翔也

この度、新規採用としてこの学校に赴任しました。「先生」ではありませんが、まだまだ分からないことばかりです。皆さんと楽しく過ごしていく中でたくさん学び、たくさん吸収し、たくさん生かしていきます。よろしくお願います。

よろしくお願います

藤森 郁子

今年度、非常勤として勤務することになりました。新しい環境の中で、緊張する毎日ですが、幸中生の皆さんの元気をもらっています。

皆さんと一緒に学び、成長していきます。どうぞ、よろしくお願いたします。

よろしくお願います

青野ひろみ

今年度、岡崎市の福岡中学校から転勤して参りました。初めて幸田の学校で勤務するので、至らない点もあるかもしれませんが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いたします。

幸田中学校のみなさんと一緒に英語の授業ができることを、とても楽しみにしています。

令和四年度 前期の生徒会役員

【生徒会役員】

- 会長 三年
- 副会長 三年
- 書記 二年
- 二年 三年
- 三年 二年

【学級委員長・副委員長】

- 《一年》
  - 一組
  - 二組
  - 三組
  - 四組
  - 五組
- 《二年》
  - 一組

《三年》

- 一組
- 二組
- 三組
- 四組
- 五組



新たな視点

二年

僕は二年生になって大きく「視点」が変わりました。二年生は三年生を支え、一年生を引っ張るお手本となる立場です。先輩としての自覚を大切にして、一年生の憧れの先輩になるための行動が必要だと強く思いました。

体験入部では、一年生に部活動の良さはもちろん、三年生が練習に打ち込む姿を間近で見せたり、部の目標を伝えたりしました。一年生が部活動への思いを高めてもらえるような声掛けを努力しました。同時に三年生と一緒に活動ができるのも三か月ほどです。自分たちが率先して準備など動いて、先輩たちが少しでも長く部活動ができるように支えていきたいです。

「生徒総会・新入生を迎える会」では、生徒会執行部として一年生に幸田中学校の良さや伝統の意味、校内の説明などを紹介できました。全校そろっての活動はできませんでしたが、リモートで全校レクという新しい試みができました。一年生の教室から、楽しそうな声が体育館にも届いてきて大成功となりました。

まだ二年生になって一か月くらいですが、三年生が思いっきり活動できるように支えたり、困っている先輩がいたら助けたりと周りに常に気に掛ける視点をもつようになりまし

こと、学年の仲間とできることを一杯頑張りたいです。

入学式在校生代表の言葉

生徒会長 三年

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

さて、今日から皆さんは、幸中生として新しい生活が始まります。私も二年前、新しい環境への不安はありましたが、これからの生活への期待に胸を膨らませ、入学しました。きっと皆さんも、さまざまな思いを抱きながら、今日という日を迎えたことでしょう。

そこで、三年間の中学校生活をより豊かにするために大切なことを、みなさんに伝えたいと思います。それは、「夢や目標をもち、挑戦すること」です。これからは学習内容が広がり、部活動も始まります。クラスメイトや先輩、担任の先生や教員の先生など、新しい出会いも待っています。そこで、何か一つでも目標をもってみましょう。「自分から挨拶してみる」「忘れ物をしない」など、どんな小さなことでも挑戦してみてください。新たな一歩を踏み出すことが、自分自身の成長につながります。できなかったことができるようになります。自信がもてるかもしれません。時には辛いことがあるかもしれませんが、目標を達成できた時の喜びは自分自身の宝物になるはず

幸田中学校には、受け継がれてきた伝統があります。その一つに「全校ダンス ライジングサン」があります。全校一丸となって踊る一体感を全身で感じてほしいと思います。他にも生徒が主体となって行う数々の行事があります。クラス全員で最優秀賞を目指して歌う合唱コンクールや、先輩との交流を深めながら、思いを一つに優勝を目指す縦割り演舞は、きっと楽しい思い出となることでしょう。ぜひ、幸中生全員で思い切り盛りあげましょう。

これから、多くのことを学び、経験して、充実した三年間を送ってください。そして、三年後には、幸田中を任せられる学年に成長してください。皆さんのことを、在校生一同応援しています。私たちと一緒にこの幸田中学校でたくさん思い出を創っていきましょう。

新入生誓いの言葉

新入生代表 一年

暖かい春の日差しの中、私たち百五十九名はこの伝統ある幸田中学校に入学しました。このように、たくさんの方の先生方、先輩方に迎えていただき、楽しみな気持ちと、少し緊張した気持ちをもって、中学校生活をスタートします。

私たちは、幸田中学校で、三つのことをがんばります。一つ目は、勉強です。小学校よりも、勉強する量も難しさも増して、

大変だと思いますが、続けることを大切にして、一生けんめいがんばります。

二つ目は、部活動です。どの部活動に入ろうか、今からわくわくしています。でも、自分の心を高めるためだと思って努力して、必ず乗り越えます。

三つ目は、仲間を大切にすることです。中学校に入学して新しい仲間がたくさん増えました。中学校生活を共に過ごしていく中で、信じあえる仲間になりたいです。私たちは合唱が大好きです。中学校でも、仲間といっしょに歌うことを大切にしたい、聞いてくれる人の心に響くような合唱を歌いたいです。

そして、この百五十九人の仲間と、立派な幸中生になれるように、どんな大変なことでも力を合わせて乗り越えていきます。

先生方、先輩方、どうぞよろしくお願ひします。

